

健診検査センターニュース

No.489 号

運営委員会より

3月21日（木）平成24年度第12回の委員会を開催いたしました。

1. 特定健診2月の実施件数は、下記のとおりでした。

	2月受診数（前年比）	累 計（前年比）	函館市国保受診率 2月現在 / 目 標 21.6% / 30.0% 達成率：72.0%
函館市国保	1,821人（+507）	12,473人（+ 908）	
後期高齢者	226人（-108）	2,728人（+ 272）	
その他	123人（+ 38）	1,834人（+ 40）	
合 計	2,170人（+437）	17,035人（+1220）	

個別健診実施機関：98 施設／登録機関 110

- 2月の受診者数は、受診勧奨のハガキ送付により、国保で507人の増加となりました。3月も、例年以上の駆け込み受診があり、ご苦労をお掛けしております。来年度もよろしくお願い申し上げます。
- 25年度「函館市国保・後期高齢者・生活保護受給者」に関する「特定健康診査実施医療機関の登録」につきましては、当センターを含め110医療機関様の登録をいただきました。お礼申し上げます。
- 25年度 特定健診査実施要項のご案内を4月中旬までに配布いたします。特定健康診査と同時実施となっていた生活機能評価が中止となりますので、ご参照くださいますようお願い申し上げます。

2. 25年2月の健診検査事業収入は、下記のとおりでした。

	2月（前年同月比）	24年度累計（前年比）
一般検査収入	102.6 %	101.7 %
健診収入	122.2 %	104.9 %
合 計	110.0 %	103.1 %

- 3. 函館市医師会員・家族並びに従業員の定期健康診断（二期目）の実施報告がありました。23医療機関から82名の受診があり、24年度は一期目、二期目合わせて過去最高の受診者数473名となりました。

5. その他

- ① 臨時職員3名の採用が報告されました。
- ② 平成24年度（第46回）日本医師会臨床検査精度管理の成績は、99.8点でした。

《 ちょっと一言 》

やっと、本当に今年は、やっとなって感じて春の気配が感じられるようになってきましたね！！
いつもご苦労様です。

平山です。

特定健診もラストパートで伸びているようですが、目標の30%には到達できそうもありません。次年度こそ計画的に進めていきましょう！！

ご協力のほどよろしく願いいたします。

さて、今月は、医師会関係の会議で2度程、札幌へ行ってきました。

1回目は、北海道医師会代議員会出席のためでしたが、天候が酷くて飛行機が飛ぶか心配の大荒れのなか、なんとかたどり着きましたが、帰りの方が大変でした・・・。(会議の詳細は北海道医報を見てくださいね！！)

函館からの出席者が帰りを心配する中、私は、はじめから月曜日の朝、飛行機で帰るつもりだったので、「さあ～、これからなにしよう～？」的な感じでおりました。しかし、荒れてくる天気ややはり気になり、某先生は「明日の方がまだ天気が悪くなるらしいぞ・・・」とおっしゃられ、気が小さい私は「これは帰れるうちに帰っておいた方がいいかな・・・？」なんて考えほぼ欠航が決まっているのに丘珠空港に直行！！・・・案の定、欠航・・・。

「よし！！まだ次の便がある！！」と、飛行場に残り、天気が回復してきた事に心躍らせ、「よし！！今日、帰れる！！」「お！！函館の天気状況による条件付きだけど、搭乗手続きも始まった！！これは帰れるね！！」と、全く根拠のない確信を得て飛行機に乗り込みました。

が、しかし、信じられない事に「函館空港、雪のため除雪作業中。上空待機します。」というアナウンス・・・。それでも、「もうここまできたし、チャッチャと除雪すれば降りられる！！」と、まだ、余裕でいたのに次のアナウンス・・・。

「・・・これから、丘珠空港に引き返します！！」

とっても楽しい悪天候の中の空のドライブを楽しみ丘珠空港に引き返しました。

で、当初の予定通り、翌日の朝1番の飛行機で、澄み切った晴れ晴れとした函館空港に到着いたしました。

天気とは裏腹に、なんとなく曇りきったどんよりとした気分が残りましたが、笑顔で外来をこなしました・・・とさ・・・。

では！！

(文責 広報部 平山繁樹)

HbA1c (NGSP) 単独表記のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
この度、日本糖尿病学会より発表されたヘモグロビン A1c 国際標準化の基本方針(※)に伴い報告書の印字から JDS 値を除き、NGSP 値のみの報告とさせていただきます。何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

変更日：平成 25 年 4 月 1 日(月) 受付分より

変更項目：1111 HbA1c (NGSP)

中止項目：1112 HbA1c (JDS)

項目名称	HbA1c (NGSP)
検査方法	酵素法
基準値(単位)	4.6 ~ 6.2 %
糖尿病診断基準	6.5 % 以上
所要日数	2日
実施料 (判断料)	49点 (2)血液学的検査判断料 125点
備考	国際標準値(NGSP 値)による報告のみ

※ 基本方針

平成 25 年 4 月 1 日をもって、日常臨床・健診等全ての分野で、NGSP 値の使用がなされることから、NGSP 値単独表記・使用を推進する。平成 26 年 4 月 1 日以降、我が国において使用される HbA1c の表記はすべて NGSP 値のみとする。日常臨床等における JDS 値の併記は原則として同日以降行わない。

公益社団法人函館市医師会 函館市医師会健診検査センター
TEL 0138-57-6571・FAX 0138-57-6580
E-mail: info@hma-labo.jp